

に 仁方小だより

第6号

令和8年6月9日
呉市立仁方小学校

防災参観日

6月4日(木)に中国地方が梅雨入りをしたとの発表が報道されました。これから、長雨や集中豪雨などが心配されます。そのようなことがないに越したことはないのですが、いつどんな気象になり、どんな災害に見舞われるか分かりません。どのような災害に出会っても、「自分の命は自分で守る」子供たちでいられるように、今回の防災授業が大切な学習となります。学校では、①「住んでいる地域に起こりやすい災害が分かる」児童と②「災害時に避難する場所や避難の仕方が分かる」児童を、それぞれ100%にすることを目標としています。昨年度は、①が95%②が98%でした。これは、高い結果とは言えません。なぜなら、いざ、災害が起こったときに、どう行動したらよいか分からない児童が1人でもいたら、その児童の命が危ないからです。一人として命を落とすことがないよう、今後も指導を続けていきます。ご家庭でもお子さんと一緒に話し合い、一人の時でも避難行動がとれるよう、ご協力よろしくお願いいたします。

今年度も、仁方地区自主防災会合同避難訓練とタイアップして、参観日を行いました。4～6年生は、参観日の後も、一緒に煙中体験や消火シミュレーション、心肺蘇生法などを体験させていただき、防災講話も一緒に聞かせていただきました。今年度は、保護者の皆様も、昨年度以上の参加者があり、とてもうれしく思いました。体験をした4～6年生に、体験後に感想を聞いてみました。



6年 心配蘇生法

- ・思っていたよりも、力を入れないと水がでなかった。
- ・ホースを取るのがかたかった。
- ・水を火(的)のところに当てるのが難しかった。
- ・本当の火だったら怖いと思った。



5年 消火シミュレーション

- ・心臓マッサージのリズムに合わせるのが難しかった。
- ・力があるから、どんな風に押せばよいのか分からなかった。
- ・心臓マッサージをする前に、AEDを持ってきたり、先生を呼んだりいろんなことができることが分かった。
- ・自分でも自主的に練習しておきたいと思った。
- ＊自分の席に戻った後、パイプ椅子で、復習をしている姿も見られました。



4年 煙中体験

- ・煙の中は、暗いことが分かった。
- ・煙の中で、早く逃げる方法を考えた。下にしゃがんだら周りが良く見えたので、しゃがんで進もうと思った。
- ・ハンカチを忘れたので、少し煙を吸ってしまった。これからは毎日持ってきたい。

来てくださっていた広島県消防保安課の方に、避難訓練の前に、防災参観日をしたことをお伝えしたところ、1年生が行った「防災かるた」が、仁方小学校の卒業生が作った、地域のことを題材にしたかるただということが大変素晴らしい取組であると言われ、HPに載せたいと写真を撮って帰られました。



芸術鑑賞会

5月28日(木)に、劇団影法師の皆様に来ていただき、影絵を見せていただきました。第一部は、音楽物語「スイミー」と人間影絵「このゆびとまれ」でした。「スイミー」では、赤い魚の仲間たちと大きな魚になったスイミーたちが、スクリーンを飛び出して仁方小学校の体育館の壁を泳いで回り、大きな歓声があがりました。「このゆびとまれ」では、実際に目の前で動きながら影を映し出して様々な動物を見せてくださいました。あっという間に姿を変える様子は、影を映し出しているだけとは思えないくらい、次々と変化して引き込まれました。

休憩時間に、子供達にもできる「かに」と「うさぎ」と「ゴリラ」の影絵を教えてください、どうやったら教えていただいたようにうまく影絵が作れるかと、一生懸命指を動かしながら床に影を映していました。いかがでしょうか。ちゃんと動物たちに見えていますか？



ら場面を切り替え、物語を知っている子も知らない子もお話の面白さに引き込まれて、じっと見入っていました。音楽物語は、どちらも国語の教科書に出てくるお話です。子どもたちが学習するときに、さらに想像力豊かに読めるのではないかと期待しています。

水泳指導がはじまります

6月16日(火)から、水泳指導が始まります。水の中での事故がないよう気を付けながら指導していきます。水の中での動きは、全身運動です。また、これから暑くなってくると、日差しの下に長時間いることでの疲れも出てきます。「早寝・早起き・朝ごはん」を心掛け、体調を整えて水泳指導に参加できるよう、ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。また、教室を回っていると、つめの長い子が多いと感じます。自分がけがをしないだけでなく、周りの友達にもけがをさせないように、日頃から短く切っておきましょう。

